

大盛況

『旭町つながるフェスタ』開催報告!

昨年12月16日に「旭町つながるフェスタ」をこんどう整形外科にて開催しました。お陰様で大盛況のうちに終了しました。こんどう整形外科、陽だまり鍼灸マッサージ院、すずらん薬局のスタッフを中心に企画したイベントです。法人理念である「イキイキチイキ」を目標に、地域全体が一緒になって支えあえる取り組みをしたいという想いで開催しました。各ブースは本当ににぎわい、会場全体が来場者様とスタッフの笑顔であふれ、まるで夢のような時間となりました。ご来場いただいた皆様、ご協力いただいた地域の皆様、本当にありがとうございました。

リース・オーナメントづくり



モザイクアート



こんどう整形スタッフ

みんなで1つの目標「みんなを(来場者様、スタッフ)楽しませたい!!」に向かって企画をし開催できたことが、なにより良かった!!クリスマスオーナメントやリース作り、モザイクアートなどを手伝い、本当に楽しかった(^^)アルパカも癒された♡「こんどう整形」「陽だまり」のスタッフ間だけでなく、「すずらん薬局」のスタッフの皆さんともさらに仲良しになれたし、町田中の公園に「松ぼっくり探し」行ったことなど、準備期間も最高の思い出です☆

まちだのアルパカさん 触れ合い体験



ポップコーン

桐生誠一 実行委員長

実行委員長をさせて頂きました桐生と申します。今回のフェスタはこんどう整形外科としては初めてのイベント開催だったため、不安と緊張でいっぱいでしたが、患者様や利用者様、地域の皆様に少しでも楽しんで頂けたらとの想いで無事に成功でき、大変感謝しております。またやりたいと思います。その時には皆さま是非遊びにいらしてください。

スタッフ

陽だまり鍼灸マッサージ院

旭町フェスタは高校生に戻って「文化祭」のような感じがして、私自身も楽しかったです。準備は大変でしたが、ご来場の皆さまの笑顔が嬉しく、がんばった甲斐がありました。普段仕事では高齢者の方に接する機会が多いので、意外に多く来場頂いた子どもさんとお話できたのも楽しかったです。企画運営に携わってくれた実行委員長が一番ご苦労されたと思います。泰大会の底力を実感でき皆さまに大変感謝しております。

ライブ



開催ご協力団体

- ① つるかわ子どもこもんず
- ② クラフト工房 La Mano
- ③ 町田第1高齢者支援センター
- ④ きららグループ(まちだのアルパカさん触れ合い体験)
- ⑤ サニーベッカリー(パン販売)
- ⑥ 町田Dバンド
- ⑦ うまけん
- ⑧ スモールバード

ご協力いただきありがとうございました!

なんでとったの?

自慢の!

資格

仕事に役立つような資格から趣味の資格まで。スタッフの自慢&おもしろ資格をご紹介します!



薬師台おはなぼっぽクリニック 訪問診療アシスタント 齊藤 晋

- ・産業カウンセラー
- ・両立支援コーディネーター

産業カウンセラーを取りたいと思ったきっかけとして、1つは柔道整復師、整体師として患者さんに接していた時に、心に寄り添った問診やカウンセリングをしたいと考えたこと。もう1つは色々悩むことがあり、カウンセリングを通して自己理解をすることの大切さを感じたからです。両立支援コーディネーターは、産業カウンセラーの講座を受けている過程で知り、傾聴を通じて職場で色々な理由で働けない状態にある人に寄り添い、手助けをする資格です。どちらも労働に関係するものですが、労働に限定せずに、医療の世界でも役立てていきたいと考えています。今後上級の資格にも挑戦していきたいと考えています。



薬師台おはな接骨院 & 鍼灸マッサージ院 受付 北村 菜摘

- ・サービス接客検定準一級

前職は東海道新幹線の車内販売、グリーン車の改札の仕事をしていました! 新幹線の車内販売は地上のCAと言われるくらいビジネスマナーや接客などとにかく厳しい職場でした。それを事前に知っていたので就職活動に有利になるであろう、サービスに特化したこの資格を取得しました。そんなある日の勤務中、新横浜駅で乗車前挨拶をしていると目の前に野口泰昭先生が! 以前、移転前の近藤整形外科にお世話になった際に面識もあり、まさかの再会。その後「ウチで働かないか」とお誘いいただき、今に至ります。泰昭先生曰く、「明るく分け隔てなく接してくれ、しっかり仕事に取り組んでくれるだろう」と思って声をかけてくれたそうです。今後も頑張っていきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします!

陽だまり ねこの手貸し隊

NEKONOTE KASHITAI

おさじ

OSAJI

陽だまり鍼灸マッサージ院は、通院が難しくなってしまった方のために、自宅や施設までご訪問して、マッサージ、はり、お灸などを行っています。また、お伺いした際には、生活のちょっとした困りごとを積極的にお聞きして、お手伝いを行なっています。



生活のアレ、私たちに お任せください

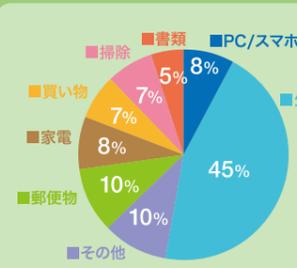
例えば、こんなお手伝いをしています!

- ハガキを出してほしい
- ごみ出しをお願い
- スマホの使い方教えてほしい
- ちょっとした買い物
- ペットの猫に餌あげてニヤ など

医療法人社団 泰大会

令和6年 4月号 VOL.31

おさじとは? 江戸時代の大奥などで「医師」を示す言葉でした。体に栄養を運ぶ「おさじ(スプーン)」のように、皆様に楽しんでいただける情報をお届けしてまいります。



お困りごとの内訳

2022年6月~2024年2月 期間内のお手伝い件数=322件 意外と多いのは、スマホやパソコン、家電の操作方法についてです。諦める前に、ぜひ相談してくださいね。

お手伝い実績 一例

ねこの手貸し隊のお手伝いのサービスは、2022年6月の開始から延べ300件を超えるご依頼をいただきました。今回は、ねこの手貸し隊の活躍をちょっぴりご紹介させていただきます!

依頼者 S様

活動の内容

配達で届いた花を開けて仏壇に供える

利用者の声

「主人にお花が届いたんだけど、目が悪いから開けられなかった。娘もなかなか来れないから助かったわ。」



依頼者 S様

活動の内容

電球交換

利用者の声

「明るいと気持ちいいわね。ありがとう。」



依頼者 U様

活動の内容

訪問リハビリで使用するボールに空気を入れる

利用者の声

「空気が抜けちゃって、お願いできる? あなたには何でも頼みやすいから助かる。」



依頼者 K様

活動の内容

外のスロープの雪かき(翌日デイサービスのため、外出する時に危なくないように頑張りました)

利用者の声

「ありがとう、気をつけて歩くよ。」



依頼者

宅配便を自宅内に搬入



エアコンの掃除をする



おはなぽっぽ ホームナーシング&リハビリテーション



訪問看護ステーション& 訪問リハビリテーション 3月に開設しました!

HOME NURSING & REHABILITATION

泰大会ではこれまで、外来クリニック・訪問診療・接骨院・訪問リハビリマッサージ・介護相談所・デイサービスを運営してきました。法人の理念である「イキキチイキ」「一生を診る。一生に寄り添う。」という思いのもと、どなたでも自宅で末永く安心して医療や介護を受けられるよう、訪問看護と訪問リハビリの複合施設「おはなぽっぽホームナーシング&リハビリテーション」を開設しました。

STAFF おはなぽっぽホームナーシング &リハビリテーションのスタッフを紹介します!



管理者・看護師
佐藤 麻奈

動物が大好きで小型犬を3匹飼っております。今年は私にとって大きな挑戦の年です。患者様・ご家族様のところのよりどころになれるよう仲間とともに日々精進してまいります。どうぞよろしくお願い申し上げます。



看護師
金子 敦美

この度、おはなぽっぽホームナーシング&リハビリテーションが開院するメンバーとして働けることを光栄に思います。今までの人生、そして看護師としての経験を活かし、患者様と共に寄り添いながら時間を過ごしていきたいと思っております。よろしくお祈りいたします。



看護師
柏木 志織

学生の時から在宅医療に関心があり、この度訪問看護に携わることができるので嬉しく思っています。患者様の住み慣れた家で、その人らしく生活ができるためにサポートをしていきたいです。明るく元気な看護がモットーです。患者様と笑顔溢れる時間を過ごしていきたいと思っています。



理学療法士
桐生 誠一

この度、当法人が訪問看護「おはなぽっぽホームナーシング&リハビリテーション」を立ち上げました。法人理念である「イキキチイキ 一生を診る。一生に寄り添う」の実現のため、訪問看護を通じて、さらなる地域との繋がりの拡大、法人の変革と成長を続けていきたい所存です。住み慣れたご自宅で暮らしていきたいとの想いを一緒に支えられたらと思います。



理学療法士・主任
桐生 玲美

町田生まれ町田育ちです。好きなことはコーヒーを飲むことです。この度開設するおはなぽっぽホームナーシング&リハビリテーションでは、法人の理念でもある「一生を診る」「一生に寄り添う」のように、太陽のように暖かい看護と海のように広くどんな波にも寄り添うリハビリが連携しあい家族(おはな)のように「大切な人」を支えていける存在になりたいと思っております。

私たちと一緒に働きませんか?
スタッフ募集中!



訪問看護、訪問リハビリとは

看護師や理学療法士などの医療専門職のスタッフが自宅に訪問して、その方の病状や障がいに応じた看護・リハビリを行います。健康状態の悪化防止や、回復に向けてお手伝いします。



医療機関と連携

医療法人の運営する訪問看護ステーションです。かかりつけの病院や主治医が決まってない場合はご相談ください。



終末期のお看取り看護

ご自宅で安心して最期を迎えることができるよう、スタッフが心のケアも行っていきます。



24時間365日対応

緊急の場合には常に連絡を取れる体制をとっております。

INTERVIEW

ここで、新たに施設の管理者になる看護師の佐藤さんにお話を聞いてみましょう

看護師になったきっかけは何ですか?

3歳くらいの物心がついたときに「看護婦さんになる」と突然言い出したと母から聞いております。不思議なことにそこから一度もぶれることなくそのまま看護師の夢を叶えました。天職だと思っています。

いままではどんな看護師の経験をしましたか?

総合病院で手術室・内科病棟の経験を経て、泰大会におはなぽっぽクリニック開院とともに入社し10年目を迎えました。おはなぽっぽクリニック外来・こども整形外科での経験を積み、おはなぽっぽ訪問診療部では5年ほど在宅の経験を積んでまいりました。訪問診療では人と人とのつながりや在宅での最期を考えられるよい機会となりましたし、今後の訪問看護にも活かせると思っております。

MANA SATO

おはなぽっぽホームナーシング&リハビリテーションを どんな施設にしたいですか?

「一生を診る。一生に寄り添う」「イキキチイキ」泰大会が掲げている理念があります。法人の強みとして、クリニック、訪問診療、訪問マッサージ、デイサービス、接骨院とさまざまな事業所があります。患者様にとってより良いサービスが提供でき、安心して日々の生活が送れるよう、法人の強みを最大限に活かし、泰大会を超えた結びつきをより一層大切にしていきたいと思っております。そして、患者様の「生きる」を支え、アットホームなOHANA(家族)のように接することのできる訪問看護ステーションを目指していきたいと思っております。



訪問看護サービスを受けるには?

- 1 当施設、または担当のケアマネジャーに相談
- 2 主治医による訪問看護指示書の発行
- 3 当施設と契約後、ご利用開始 詳細はお問合せください



お問い合わせはこちら
おはなぽっぽホームナーシング&リハビリテーション
町田市薬師台1-25-12 メディカルTERRACE内
042-708-9515

MESSAGE ~開設にあたり~



医療法人社団泰大会 副理事長
薬師台おはなぽっぽクリニック院長
野口 泰芳

医療法人社団泰大会ではすでに「訪問診療」「訪問マッサージ」「訪問リハビリ」「接骨院出張サービス」など取り組んでまいりました。訪問看護ステーションの立ち上げに関しても今か今かと待ち望まれていた事業であり、この度ようやく発進出来る形となりました。私たちが患者利用者様に関わる上で大切にしている「医療介護連携とその質」において、「看護の力」は非常に重要な要素であり、外来はもちろん今後訪問においても提供が出来るようになった事は法人内だけでなく地域にとってもより安心と信頼につながることを確信しております。当法人自慢の「看護力」を発揮し、地域のニーズに応えていけるようつとめてまいります。